

平成 21 年度 ほらどまちづくり委員会 事業報告

総括

委員会活動初年度となった平成 21 年度は、地域づくりを支える各種の団体が思いを一つに連携し、まちづくりを効率的、効果的に推進するための基盤づくりをその目標とした。

前年度総会に掲げた 3 つの柱について、その効果と課題を以下に記す。

一、 委員会活動を通じた、まちづくり体制の確立 と 事業の実施

夏の盆踊り大会や秋の文化発表会を通じて、地域住民の積極的な学習活動や交流活動に寄与することができた。

また、郷土展望講演会や農産物生産者会議において、地域を支えまちづくりを担う人材の発掘と気概の高揚が図れた。

更に、広報誌や学習センター便りの発行、パソコン講座の開講によって、地域情報の発信とまちづくりの推進を担える人材の育成に努め、防災会議においては関係機関が連携して安心安全のまちづくりに乗り出す体制を整えることができた。

一、 洞戸生涯学習センターの適正な管理 と その効果的な活用

これまでの文化活動拠点としての利用に加え、読み聞かせ教室、ひなまつりイベントなどの新事業、エントランスホールでの展示会やロビーパソコンの開放など、住民の生涯学習や憩いの場として、旧来に増して活発な活用を図ることができた。

また、施設の管理においては職員が一致団結して清掃管理に努め、利用者への対応についても高い評価を得ており、労務や財務についても適正かつ効率的な運用が図れた。

一、 地域内バスの実証運行 と これと連携した住民活動の活性化

住民自らが取り組む地域バスの運行について、この一年間で利用者ニーズの把握や運転手の手配管理などに一定のノウハウを積むことができた。

また、住民に対して、新たな交通機関の選択肢と利便性を提供することができた。

課題

- ・ まちづくり事業については、住民の参加協力が一部の者に止まっており、事業への参加者の更なる拡大を図る必要がある。
- ・ センター管理および地域バスの運行については、職員、運転手の手配面や雇用の保障となる財源不足が課題であり、一層の工夫が求められる。

ほらどまちづくり委員会 平成21年度実施事業

<別紙実績 A>

1. 地域内バスの運行 通年(除土日祝祭日) 協議会 5/9,6/11,8/11,10/16,3/9
目的：地域に望まれる効率的で効果的交通体系の構築 <別紙実績 B>
内容：地域バス運行の研究協議と実証実験
担当：[地域バス運営協議会] 委員会の役員会と広報部会 行政の担当者ほか
2. 防災会議 協議会 9/9,10/20,11/11,1/20 事前準備会 2/27
目的：地域住民の安心と安全の確保
内容：効果的な防災事業に向けた会議の実施と事業計画の策定
担当：[事業部会・防災事業] 警察 消防 行政の担当者 自治会支部長、防犯防災部長 委員会委員長 ほか
3. 農業推進会議(含特産品開発) 6/30,7/29,10/21
目的：農業推進 生きがいつくり
内容：生産者同士が交流を図る生産促進会議の開催 キウイカレー 干し野菜 カレー等の調理試食会の開催
担当：[経営部会] 愛農会 特販協会 食協 洞戸村ふるさと塾 ほか
4. 夏祭り 8/15
目的：コミュニティの構築 地域の活性化
内容：夏祭りの開催(盆踊りの実施、夜店を開く)
担当：[事業部会(交流事業)] 商工会青年部 キウイスポーツクラブ 栗原地区青年団 洞戸村ふるさと塾 ほか
5. 文化発表会 with ユキヒロ(秋祭り) 10/31,11/1
目的：文化活動、生涯学習の推進 活動発表の場の提供 ほか
内容：文化発表会の開催 歌手ユキヒロのコンサート実施
担当：[事業部会(交流事業)] 文化協会 中学生 洞戸村ふるさと塾 ほか

6. 郷土展望講演会 多田氏:プリマハム 10/3、後藤氏:高賀神社の歴史 10/31
野崎氏:菓草 11/7

目的:郷土の今を知り未来への夢を展望、共有する。

内容:地域内の各分野で活躍する人を講師にした講演会を開催

担当:[事業部会(学習事業)] 委員会役員

7. センターイベント 読み聞かせ 8/4 ひな祭り 2/28

目的:生涯学習センターでミニイベントを開催することで、情操教育等の
推進と地域バスの利用を含めた住民活動の活性化を促進する。

内容:ひな祭り 読み聞かせ教室 の開催ほか

担当:[総務部会(福祉事業)] 読み聞かせボランティアの会 ほか

8. ネットサロン事業 通年 (ゼミは火木金に開講)

目的:情報リテラシー教育 地域情報の発信 デジタル格差の解消

内容:パソコン操作利用講習 インターネットの利活用講座 トラブル解
決等の出前講座

担当:[ICT部会(旧ネットサロン部会)]

9. 地域広報誌の発刊 1月、4月、7月、10月

目的:地域の情報、活動の広報 コミュニティの推進

内容:ふるさとほらど通信の発行

担当:[広報部会] 社協 キウイスポーツクラブ 洞戸村ふるさと塾
自治会洞戸支部 ほか

10. 生涯学習センター便りの発行 ほぼ毎月 (今年度は通算9回)

目的:頻繁なミニコミ活動による地域情報の発信、共有

内容:センター活動の紹介を中心としたミニコミ誌(ガクセン)の発行

担当:[総務部会]

11. 生涯学習センター貸し館業務 通年 <別紙実績C>

目的:生涯学習の推進 福祉活動の推進 地域の活性化

内容:センター管理 貸し館業務

(文化活動、教育、子育て、福祉活動、会議、イベント ほか)に供用)

担当:[総務部会]

- 1 2. 図書館業務 通年 <別紙実績 D>
目的：図書館業務を通じて住民の生涯学習を推進する
内容：図書の出し入れ促進 読み聞かせ教室の開講 図書室管理
担当：[総務部会(図書)]
- 1 3. エントランスホール展示会 <別紙実績 D>
目的：作品の紹介と交流 作品発表の場の提供
内容：生涯学習センターホールでの 団体、個人の作品展示
担当：[総務部会] 各種団体、個人
- 1 4. ロビーパソコンの開放 通年（センター開館時） <別紙実績 C>
目的：情報技術に気軽に触れられる機会を提供し利活用を促進する。
内容：ロビーにインターネットに繋がり自由に使えるパソコンを開放し活用の補助等も行う。
担当：[総務・ICT部会]
- 1 5. 自治会活動支援 敬老会 9/23 通年支援
目的：自治会活動の支援
内容：敬老会開催業務の請負 自治会洞戸支部の案内文書の作成と発送
単位自治会の案内文書の作成とコピー
担当：[総務部会] 自治会洞戸支部
- 1 6. 農業活性化支援 6月～11月
目的：農産物等の販売に情報機器を活用することで農業の推進を側面から支援する。
内容：農産物等の販売時に必要な食品表示シートの発行等（ロビーパソコン使用）
担当：[経営部会] 洞戸村ふるさと塾 愛農会 農産物生産者 ほか
- 1 7. 総務スキルアップ講習 研修会 3/5 ICT部会 ほか
目的：事務のスキルアップ と まちづくりの人材育成
内容：書類、チラシ作成を含む総務全般のスキル獲得とアップを目指す。
担当：[総務部会]

18. まちづくり企画 視察 2/12,2/23 ほか

目的：まちづくりの企画と立案

内容：委員会事業の企画 拠点整備事業の調査研究と提言

担当：[企画部会] 地域審議会 委員会役員会 洞戸村ふるさと塾

19. エコキャップ回収 10/31、通年

目的：資源回収を通じてポリオワクチンを世界の子どもに届ける。

内容：ペットボトルのキャップ回収事業を通して、その再資源化で得る売却益の一部でポリオワクチンを購入寄贈し救済する活動に協力。

担当：[総務部会] PTA 小学校

20. その他

畑土譲渡の仲介 担当：[総務部会]

ほらどまちづくり委員会 組織図

(平成21年度参画団体22)

